

定例記者会見

平成22年8月4日(水)
午前11:00～
於：大会議室

発表事項

1 柏崎市EV・pHV普及促進行動計画の公表について

- 行動計画 -

(主管：環境政策課 21-2299)

電気自動車及びプラグインハイブリッド車の普及を目的とした「柏崎市EV・pHV普及促進行動計画」を策定しました。

この計画は、昨年の12月に制定した「柏崎市電気自動車等の普及の促進に関する条例」の中で掲げている基本方針を総合的かつ計画的に実施するため策定しました。本年から平成25年度までの4か年を計画期間と定めています。数値目標として、平成25年度までに市内に200台のEV・pHVの普及と急速充電器10基を含む充電設備30基の整備を目指しており、目標を達成するために(1)初期需要の創出、(2)充電インフラの整備、(3)EV等関連産業の振興、(4)普及啓発などの取り組みを計画に基づいて実施します。

今申し上げた目標設定はかなり高めであると認識していますが、市民の皆さまのご理解をいただき、産業界と連携を図りながら「EV・pHVタウン」の推進に向けて取り組んでいきたいと考えています。

2 法律事務所誘致推進事業補助金活用による法律事務所の開設について

(主管：人事課 21-2330)

去る6月委員会において予算措置をしました法律事務所の誘致推進事業補助金を活用して、昨日8月3日(火)に柏崎法律事務所が田中に開設されました。斉藤信一郎弁護士は、開設前まで新潟の砂田法律事務所に勤務されており、前から弁護士の過疎地域で仕事をしたいという志を持っておられました。このたびの柏崎市が補助金を創設したことも大きなきっかけになり、本市に法律事務所を開設することになりました。

市としては、今後も法律事務所の誘致活動を進め、複数の法律事務所が開設されるように努めたいと思います。

3 熱中症による死者発生について

市内において熱中症による死亡例が発生しました。昨日、市内で95歳の男性が倒れ

ているのが12時48分に発見され、その後熱中症により亡くなりました。非常に残念なことです。全国的にも熱中症になった方、熱中症により亡くなった方が非常に多くなっています。市は熱中症対策の取り組みとして、防災行政無線による予防周知の呼びかけや、民生児童委員による高齢者世帯への見守り支援などを行っています。また保育園・幼稚園・児童クラブに対しても文章等で注意喚起を呼びかけています。それから社会福祉施設等へも情報周知等を行いました。あわせて広報かしわざきの8月5日号の発行と同時に、熱中症対策のチラシを各町内に回覧する予定です。市が実施している3歳児検診等の機会も利用して熱中症への注意・対策を呼びかけるなど、今後いろんな機会に熱中症への対策をとるように広く市民の皆さんに呼びかけたいと思います。

4 高齢者の所在確認の問題について

全国的に問題になっている高齢者の所在確認についてですが、柏崎市では本年度100歳以上の高齢者は54人です。男性が5人、女性が49人という内訳です。市内での最高齢者は107歳の女性です。このうち、在宅で家族と一緒に暮らしている方が25人、施設に入居している方が29人です。在宅の25人の内23人は、ケアマネージャーが月に一回訪問をして実態を把握しています。後の2人の方は民生委員などが訪問して、健在であることを確認していますので、柏崎市内においては所在不明の高齢者はいないと認識しています。柏崎市では、毎年100歳になった方を訪問し、すべての方にお祝いを差し上げています。このほかに104歳以上の方の実態把握のため、長寿者名簿を作成するための了解を得る目的で電話確認を行っています。また、毎年2月に民生委員が高齢者世帯の実態調査を行っています。調査の結果、フォローする必要がある場合、実態把握が必要な方については地域包括センターによる訪問を実施しています。この実態調査は介護高齢課が行います。また、毎年10月から12月にかけて、市からの通知が戻ってきた方の住民実態調査を市民課が実施しています。市内には、所在不明の高齢者はいらっしやらないと認識していますので、新たに確認調査を実施する必要はないと思います。今後とも個別に所在不明などの情報がありましたら随時対応したいと思いません。

トピックス

1 ぎおん柏崎まつりについて

(主管：観光交流課 21-2334)

7月24日(土) マーチングパレード 6,000人(平成21年度 5,000人)

| | | | |
|-----------------|-----------|---|-----------|
| 民謡街頭流し | 12,000人(| " | 10,000人) |
| 7月25日(日)たる仁和賀 | 55,000人(| " | 50,000人) |
| 7月26日(月)海の大花火大会 | 210,000人(| " | 200,000人) |

今年も7月24日(土)から26日(月)の3日間ぎおん柏崎まつりが盛大に行われました。特に市制施行70周年の節目の年の開催ということ、晴天に恵まれたこと、土・日曜をはさんだということもあり、3日間とも盛大なお祭りになりました。震災からの復興にかける市民の意気込みや盛り上がりを感じました。

入り込み状況は、24日(土)のマーチングパレードは昨年より1,000人増えて6,000人、民謡街頭流しは昨年より2,000人増えて12,000人、たる仁和賀は5,000人増えて55,000人、海の大花火大会は10,000人増えて210,000人という結果でした。全体で昨年より18,000人増えて283,000人ということでした。

2 高齢者運転免許証自主返納支援事業について

- 資料1 -

(主管:市民活動支援課 21-2272)

高齢者運転免許証自主返納支援事業が今年の7月にスタートして、1年になりますが、この1年間自主的に運転免許を返納した方は291人でした。同様の支援事業を行っている糸魚川市・妙高市の当初1年間の返納者数と比較すると、大変高い数値で市民の関心が非常に高いのではないかと思います。

制度の効果は、一概には計れませんが、この期間の高齢者による交通事故件数は49件であり、昨年の同時期の67件と比較して18件の減少で27%減です。自損事故も13件の減少で58%の減になっています。引き続き、交通安全教室などで周知を図り、この事業を進めていくことで高齢者による事故の未然防止に努めたいと思います。

3 第2回ノーマイカーウィークについて

- 資料2 -

(主管:環境政策課 21-2299)

えんま市の時期に合わせて6月14日(月)から20日(日)までの7日間、柏崎商工会議所・越後交通(株)柏崎営業所・越後柏崎観光バス(株)・JR東日本新潟支社等のご後援をいただき、第2回「ノーマイカーウィーク」を実施しました。取り組みの結果、事業所等などから昨年度を上回る67団体958人、これに市役所の職員を合わせると総数1,851人の参加がありました。実施結果を見ると燃料の削減量およびCO₂の削減効果としては、残念ながら昨年度に比べて減少していますが、これは長距離の通勤者の参加者が減少したことが大きいのではないかと思います。この

排出削減効果は10,542kg。これは1世帯平均14グラムの排出量で換算すると750世帯の1日分の排出量が削減されたこととなります。CO2削減の運動は、低炭素社会の実現や公共交通機関の確保等も含めて長期にわたる取り組みであると考えています。今後もさらにこの和を広げて幅広い取り組みにしたいと思っております。

4 (仮称)新市民会館の愛称募集について

- 資料3 -

(主管:新市民会館整備推進室 43-9136)

募集期間 8月5日(木)~9月30日(木)

2年後の平成24年夏の開館を目指して準備を進めている新市民会館が、市民の皆さまから愛され、親しみを持って利用していただけるように、愛称を募集します。募集期間は8月5日(木)から9月30日(木)までです。応募締め切り後11月ごろを目途に選定委員会で選考を行って決めたいと考えています。広報かしわざき8月5日号・ホームページ・その他市内の公共施設等でもお知らせをします。大勢の方のご応募をお待ちしています。

5 玉川大学野球部・明治学院大学野球部の柏崎合宿

- 資料4 -

(主管:スポーツ振興課 20-7010)

玉川大学 8月6日(金)~8月14日(土)

明治学院大学 8月14日(土)~8月18日(水)

昨年に引き続き、首都大学野球連盟所属の玉川大学野球部が、8月6日(金)から14日(土)まで市内佐藤池野球場を練習会場に合宿を行います。これは中越沖地震からの復興に少しでもお役に立てればという被災地支援に向けた監督のご配慮で、多摩川大学野球部は10年間柏崎市で合宿を継続して行っていただけるということで、大変ありがたく思っています。

また、福田監督のご紹介で同じリーグに所属する明治学院大学も合宿を行うことになりました。合宿中は、地元などの大学野球部、社会人野球チームとの練習試合等も計画されています。今後もこのようなスポーツ合宿の誘致をさらに働きかけたいと思っております。

6 東洋大学陸上競技部「酒井俊幸」監督の講演会

- 資料4 -

(主管:スポーツ振興課 20-7010)

8月21日(土) 市民プラザ「波のホール」

毎年お正月に開催されている箱根駅伝で、現在2連覇中の東洋大学陸上競技部の酒

井監督による講演会が開催されます。大勢の方に聞いていただきたいと思います。

当面の諸行事

- ・ **ジュニアサイエンスアカデミー2010 「気象」** (主管：観光交流課 21-2334)

サイエンス・レクチャー

日 時 8月7日(土) 11:00～ 14:30～

会 場 刈羽村生涯学習センター「ラピカ」アリーナ

内 容 米村でんじろう先生の実験ライブショー

科学講座「お天気のかほん」

サイエンス・キャンプ

日 時 8月7日(土) 10:00～18:00

8月8日(日) 10:00～17:00

会 場 柏崎市 みなとまち海浜公園

内 容 気象おもしろふしぎ体験館 ピンポン球なだれ実験、3D気象シアター

実験工作教室、サイエンスステージほか

内容は変更になる場合があります

- ・ **花市** (主管：観光交流課 21-2334)

日 時 8月11日(水) 16:00～19:00

場 所 市民プラザ前広場

- ・ **なぎさ体験塾(3泊4日：シーユース雷音)** - 資料5 -

(主管：生涯学習課 20-7501)

8月17日(火)～20日(金)

柏崎市と姉妹都市である東京都東村山市が、3年間に渡って両方の児童を対象に海を中心とした体験を通して交流をするなぎさ体験塾を実施してきましたが、今年は新たに小平市の子どもたちも参加して、3市70人の子どもたちが交流を行います。

- ・ **児童虐待防止講演会** - 資料6 -

(主管：子育て支援センター 21-4215)

8月17日(火) 柏崎エネルギーホール

- ・ **マリンスポーツフェスタ2010** (主管：観光交流課 21-2334)

イベント第1会場 みなとまち海浜公園、マリンスポーツ交流センター

日時 8月21日(土) 9:00~16:00(予定)

8月22日(日) 9:00~16:00(予定)

内容 体験乗船会:キッズボート(エンジン付ゴムボート) 水上オートバイ、
バナナボート

競技会:スーパーキッズボートレース(ファミリーレース)

イベント第2会場 かしわざき海の駅(新潟県柏崎マリーナ)

日時 8月29日(日) 9:00~16:00(予定)

内容 体験航海:大型モーターボート・セーリングクルーザー(大型ヨット)

・ 第12回かしわざきオフロードフェスティバル

(主管:観光交流課 21-2334)

日程 9月11日(土)~12日(日)の2日間開催

会場 柏崎みなとまち海浜公園付近、オフロード特設会場

内容 オフロードチャレンジ、ジムニーラリーチャレンジ、ジムニーサバイバル耐久
レース、全日本サンド耐久レース、ドレスアップしたショップオリジナルカスタ
ムカーの展示やグッズ販売、イベント終了後の競技参加者全員による海岸清掃

・ 市制施行70周年記念協賛事業 第23回草生水まつり

チラシ

(主管:西山町事務所 地域振興課 47-4010)

日時 8月21日(土) 13:30

会場 西山ふるさと公苑 他

内容 草生水献上大絵巻 16:00~ 採油式 献上場

17:10~ 献上行列出発 妙法寺

18:25~ 提灯行列 西山町事務所

19:00~ 献上式 ふるさと公苑

13時30分から西山ふるさと公苑において、各種イベントが行われ売店も多数出店し
ます。

・ ロボットに和のダンスを踊らせよう! 2010

(主管:文化振興課 21-2364)

日時 8月21日(土) 13:00~16:30

会場 比角小学校

- ・ **市制施行70周年記念協賛事業 柏崎演劇研究会2010'夏公演**
 (主管:文化振興課 21-2364)
 日時 8月22日(日)18:30~20:30
 会場 産業文化会館
- ・ **市制施行70周年記念事業 小中学生演劇教室発表会**
 (主管:文化振興課 21-2364)
 日時 8月22日(日)14:00~16:00(開場13:30)
 会場 産業文化会館
- ・ **市制施行70周年記念協賛事業 第3回8月のコンサート**
私達は忘れません。ふれあう心のありがたさ!中越沖地震復興祈念
 (主管:文化振興課 21-2364)
 日時 8月28日(土)14:00~15:45
 会場 柏崎エネルギーホール
- ・ **夏休みスペシャル** (主管:柏崎・夢の森公園 23-5214)
 7月17日(土)~8月30日(月)
- ・ **サマーキャンプ** (主管:柏崎・夢の森公園 23-5214)
 8月6日(金)~8月8日(日)
- ・ **サマーキャンプ mini.** (主管:柏崎・夢の森公園 23-5214)
 8月18日(水)~8月19日(木)

質疑応答

Q. 高齢者の所在確認についてですが、新たに調査はしないのですか?

A. 差し迫って調査する必要はないと判断しました。

Q. 100歳以上の方の所在は確認しているということですが、100歳未満の方については確認できていますか?

A. 高齢者の実態調査ということで100歳以上の方に限らず、65歳以上の方についても毎年1回民生委員が実態調査をしています。その中でフォローしている方については、スタッフが訪問や電話等で状況を確認しています。

Q . 今まで高齢者の所在確認を、福祉業務の中で行っていて、今回のことは盲点だったと思いますが、もう1回今までの実態調査を見直したり、確認したりしないのですか？

A . 今の状況を踏まえて、チェック体制などの検討は必要だと思いますが、柏崎市においてはこれまでの取り組み体制の中で確認が取れていないことはないと思います。今、報道されている事案がなぜ所在が確認できないのかよく分からないところもあります。

Q . 本日8月4日(水)に、柏崎刈羽原子力発電所の1号機が営業運転に入りますが、所感を聞かせてください。

A . 1号機については、東京電力の安全点検を踏まえて、国の原子力安全保安院・原子力安全委員会が安全を確認しました。県の技術委員会でも、同様の評価でした。県の技術委員会においても1号機が営業運転に移行して継続的に安定的に運転することに事実上の問題はないという判断をしています。そして8月2日・3日・4日の3日間、国の総合負荷性能検査が行われ、最終的に問題がなければ営業運転に移行します。市としても特に問題がなければ、営業運転に移行することを受け止めたいと思います。今後も安全を最優先に取り組んでいただきたいと思います。

Q . 7基のうち3基が動くことになりますが、どのように思いますか？

A . 地震から3年経ちますが、これまでも一つ一つ安全確認作業を積み重ねてきていただいて、それを国、県の技術委員会によって評価していただいていると受け止めていますので、今後ともそのような姿勢で取り組んで、しっかり安全確認をしていただきたいと思います。

Q . 6・7号機的时候は、起動試験に入る前と営業運転に移行する前の2段階方式で了解をしていました。今回県は、起動試験に入る前に了解をしているので問題がなければそのまま営業運転に移行するという説明をしていました。2段階の了解は、3者で合意するという形でしたが、今回は受け止め方が違うのですか？

A . 先般の1号機の起動に入る前の3者会談で、3者会談の位置づけも含めて意見交換をしましたが、当初から起動試験に入る段階で了解をするということは事実上の運転再開であるという受け止め方はあったと思います。事実上の運転再開と言っていますが、起動試験はまだ試験の一部ですので、最終的に意見をすりあわせてきました。起動試験に入ってから特に問題がなければ、もう一度了解しなくてもいいのではないかとということはお互いの共通の理解になりつつあるのかもしれません。

Q．手続き上の問題ですが、6・7号機るときは起動試験に入るときは3者で了解を出して、営業運転に移行のときに市と村が了解して、それを知事にお伝えして了解するという形でしたが、今回はそのような形になっていないのはなぜですか？

A．1号機については、起動試験に入る段階で東京電力への申し入れの中に表現していますが、問題がなければ特に条件を付けませんでした。このことを踏まえての対応だと理解していただきたいと思います。

Q．今後5号機以降、起動試験に入るときは3者で了解されると思いますが、起動試験に問題がなければ改めて意思表示をしなくていいのですか？

A．3者のうちの誰かが問題があるとすれば、そのことをクリアしなければいけないと思います。問題がなければ、次のステップに進んでいくことになると思います。

Q．起動試験に入った段階で問題がなければ、後は了解を出さなくていいのではないかというのが、県の考えですか？そのことについて3者会談の中で説明があったのですか？

A．起動試験に入るときに文書を出しましたので、すり合わせの中でそのような表現で東京電力に伝えてあります。問題がなければ特に意思表示しないかどうかは別にして、それについては特に問題にしないということだと思えます。それは県だけの考えということではなく、3者での申し入れがそういう表現になっているということです。

Q．市長自身もそういう考えですか？

A．連名の文書を出していますので3者とも異議がないということです。

Q．営業運転の前に意思表示がないということは、どこが確認するのですか？

A．県とは事務レベル同士で特に問題はないということは確認し合っています。東京電力に伝えるということはしていません。特に問題があつて対応が必要だという場合を除いては、次のステップに行くとして理解しています。

Q．起動試験前に了解し、営業運転の時にはもう一度確認が必要という2段階で確認するやり方をしていましたが、最初の7号機るときと変わっていますがどう思いますか？

A．点検してきた結果としての対応です。6号機についても総合負荷検査に入る条件として3者が了解したところが大きく違っています。問題があればもちろん何らかのアクションがあると思います。